

三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン 〈愛称:USディスカバリー〉

追加型投信／海外／株式



■三菱東京UFJ銀行からのご留意事項

◎当ファンドは預金ではなく、三菱東京UFJ銀行は元本を保証しておりません。また、預金保険制度の対象ではありません。◎投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、価格変動リスク等があり、お受取金額が投資元本を大きく下回ることがあります。したがって投資元本および運用成果が保証されているものではありません。◎ご購入に際しては、購入時手数料(3.24%(税込))および保有期間中の運用管理費用(信託報酬)等の費用がかかります。◎ご購入に際しては、必ず最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。◎当ファンドをお取引いただくか否かが、三菱東京UFJ銀行におけるお客さまのほかの取引に影響を与えることはありません。◎当ファンドの購入代金に充当するための借入れを前提とした購入申込みはお受けできません。

〔金融商品仲介口座を通じたご購入について〕

●当ファンドは三菱東京UFJ銀行の投資信託口座のほか金融商品仲介口座(三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座)を通じたお取扱いをしております。●金融商品仲介口座を通じたご購入に際しては、あらかじめ三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座の開設が必要です(金融商品仲介口座の開設をお申込みいただくと、お取引口座は三菱UFJモルガン・スタンレー証券に開設されます)。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、三菱東京UFJ銀行の本・支店までご請求ください。

投資信託口座を通じたお取扱いの場合

お申込み／販売会社は



三菱東京UFJ銀行

株式会社三菱東京UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当行の苦情処理措置および紛争解決措置は
一般社団法人全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・
金融商品あっせん相談センターを利用します。
全国銀行協会相談室：0570-017109 / 03-5252-3772
証券・金融商品あっせん相談センター：0120-64-5005
受付時間：月～金曜日/9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合

お問合せ・ご照会先



三菱東京UFJ銀行

株式会社三菱東京UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

委託金融商品取引業者／販売会社は

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

ともに、その先へ。

米国株式市場・経済のポイント

● 米国の株式市場は、過去最高値を更新

● リーマンショック以降の量的金融緩和等の政策対応が企業業績回復の後押しとなり、雇用・個人消費の改善等に波及していることが背景に

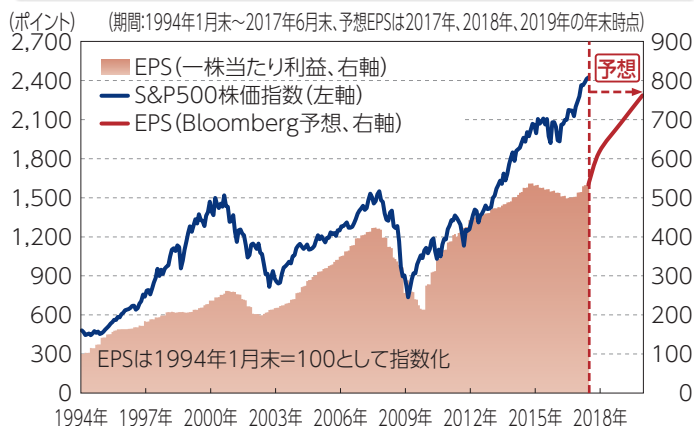
● 米国は2015年12月に利上げに転じたものの、利上げのペースは緩やかなものとなっており、米国経済・株式市場は堅調に推移する見込み

米国の企業業績と株式市場

● 米国株式市場は、米国企業の収益力を背景に長期にわたる上昇傾向が続き、最高値を更新しています。

● 株価の上昇は、過去最高水準の業績を映したものであり、PER(株価収益率)は下記の期間において平均値に近い水準にあります。

S&P500株価指数とEPSの推移



S&P500株価指数のPERの推移

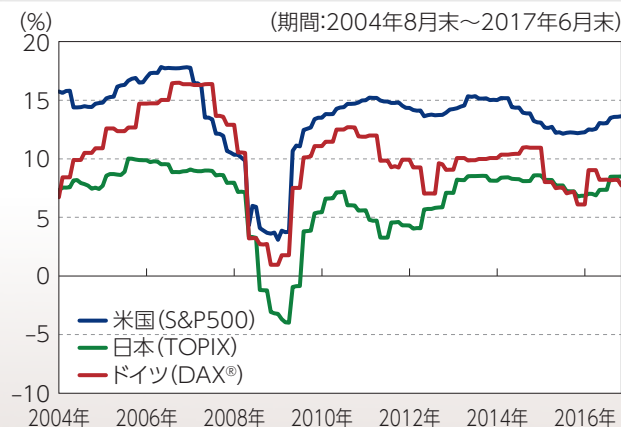


(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

● 収益力の高さをROE(自己資本利益率)で比較すると、米国企業の強さが際立ちます。

● 米国では景気回復等を背景に2015年12月から政策金利が段階的に引き上げられていますが、過去を振り返ると、株価は景気拡大を反映して金利上昇局面でも強含む傾向があります。

主要な株価指数のROEの推移(米国、日本、ドイツの比較)



米国金利と株価の推移



の網掛けは、政策金利上昇局面を表しています。

(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・ 上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
 ・ 上記は、過去の実績・状況、作成時点での見通しまたは分析です。これらは、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

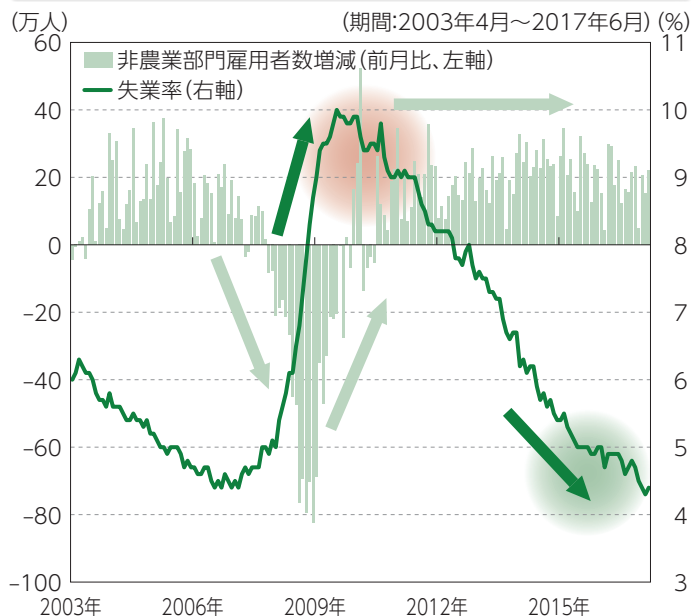
米国経済の現況

- GDP(国内総生産)におけるウェイトが大きく、米国の景気の行方を占う上で重要な指標である個人消費は、順調に拡大しています。家計の債務残高は近年増加しつつありますが、米国民の経済に対する信頼回復の表れでもあります。
- また、個人消費に強い影響を持つ雇用の状況も2008年～2009年に大きく悪化した後は徐々に回復し、失業率も順調に改善してきました。

個人消費と家計の債務残高の推移



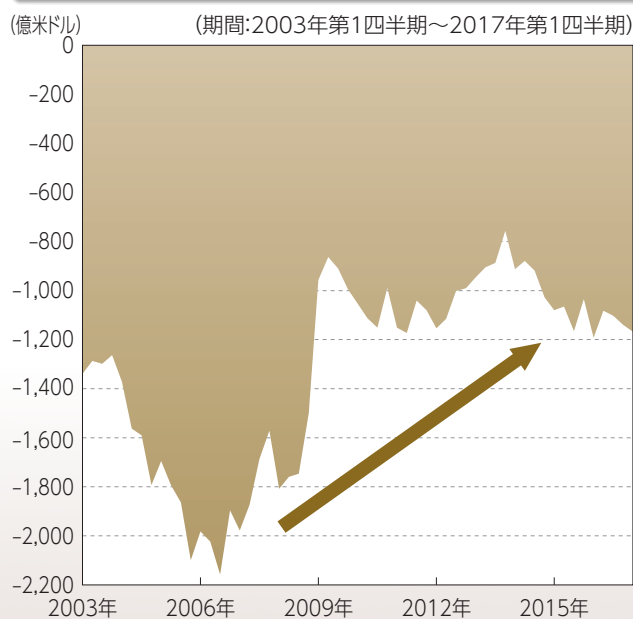
非農業部門雇用者数増減と失業率の推移



(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

- 景気回復に加え、「シェール革命」による原油の輸入削減等から米国の経常収支は徐々に改善しています。
- 日本との金融政策の方向性の違い等から、米ドルは2012年後半より対円で上昇基調となりました。2015年後半以降は新興国の景気減速や資源安等を受け下落しましたが、2016年11月の米国大統領選挙後は、米国の利上げが緩やかに継続されるとの観測やトランプ大統領の政策への期待等から上昇に転じました。足元では、もみ合いとなっています。

改善傾向が続く米国の経常収支



米ドル(対円)の為替推移



(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・上記は、過去の実績・状況、作成時点での見通しまたは分析です。これらは、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

当ファンドの コンセプト

- 米国の、あらゆる規模の株式等に投資
- 長期的に企業価値の拡大が期待される企業を、徹底した企業分析を通じて選定し、20～35銘柄程度に厳選投資
- ボトムアップ・リサーチを柱とする投資戦略に特化している、RSインベストメンツのバリュー運用チームが運用を担当

ファンドの特色

1

米国の株式等(預託証券(DR)※を含みます。以下同じ。)を実質的な主要投資対象とします。

- 一部、米国以外の株式等に実質的な投資を行う場合があります。

※預託証券(DR)とは、Depositary Receiptの略で、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

2

徹底した企業分析を通じて、長期的に企業価値の拡大が期待される企業に投資します。

- 持続的な競争優位性を有し、かつビジネスが構造変化の過程にあると判断される企業の中から、投下資本利益率(ROIC)※1の改善が期待される企業を選定します。
- 原則として、20～35銘柄程度に厳選投資※2します。

※1 投下資本利益率(ROIC、Return On Invested Capitalの略)とは、投下資本に対して利益を生み出す効率性を測る尺度です。

※2 相対的に少ない組入銘柄数でポートフォリオを構築するため、相対的に分散され、銘柄数が多い株式型ファンドと比べて価格変動リスクが大きくなる場合があります。

3

ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託します。

- ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクは、米国株式等を投資対象とした複数のブランド(運用グループ)を持つ米国の専門店型資産運用管理会社です。RSインベストメンツは、同社の中で中小型株運用に強みを持つ、ブランドです。(ファンドの運用は、RSインベストメンツが担当します。)
- RSインベストメンツでは、米国の中小型株市場に特化した運用チームのファンドマネジャーやアナリストが直接企業訪問を行うことで、新たな企業価値の発掘に努めています。

(注) 運用の指図に関する権限の委託を受ける者、委託の内容、委託の有無等については、変更する場合があります。



4

原則として為替ヘッジを行いません。

●為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。

Ⅰファンドの仕組み



市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドのリスクについては、「投資リスク」をご参照ください。

当ファンドの銘柄選択プロセス

- 徹底した企業分析や経営陣とのミーティングを通じて、持続的な競争優位性を有し、かつビジネスが構造変化の過程にあると判断される企業の中から、投下資本利益率（ROIC）の改善が期待される企業を選定します。
- 投資候補銘柄の中から長期的な企業価値拡大の確信度が高い銘柄を抽出し、20～35銘柄程度に厳選して投資を行います。

米国の株式等

競争優位性を有し、ビジネスが構造変化の過程にあると判断される企業に着目

企業分析

- 保有資産の持続可能なキャッシュ・フロー水準
- 事業の継続的な収益性評価
- 高利益率事業への再投資機会 等

経営者の評価

- 資本配分
- 経営能力
- 会社の秩序・規律 等

投下資本利益率（ROIC）の改善が期待される企業を選定

適正株価との比較等から割安度を評価

投資候補銘柄の選定（約250銘柄）

長期的な企業価値拡大の確信度が高い銘柄を抽出

ポートフォリオ構築（20～35銘柄程度）

（出所）ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

- ・ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- ・ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「RSインベストメンツ」の運用哲学

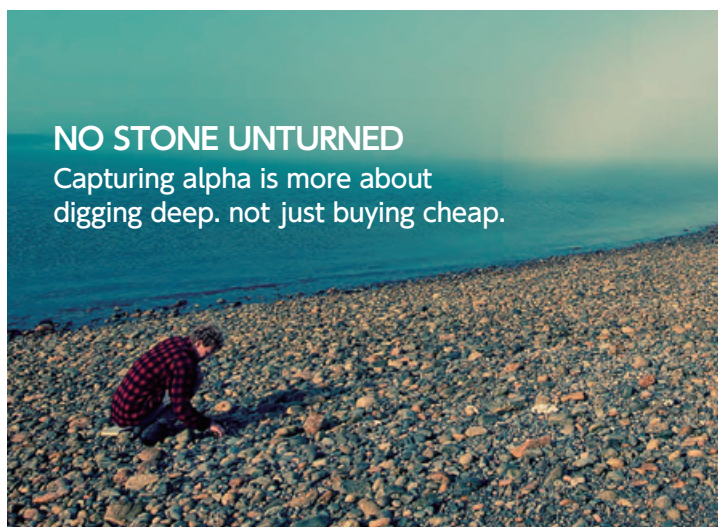
当ファンドにおける運用チームの基本的な3つの考え方

- 徹底したファンダメンタルズ・リサーチ
- 長期投資により、企業の構造変化を把握
- “Best of the Best”の厳選投資

1. 徹底したファンダメンタルズ・リサーチ

- 各分野の専門家集団が、企業に対して事業毎あるいは店舗毎等といった詳細な分析を行います。
- 加えて、経営陣とのミーティングを通じて、持続的な競争優位性を有しており、かつビジネスが構造変化の過程にあると判断される企業に着目します。
- その上で、投下資本利益率(ROIC)の改善が期待される企業を選定します。

「石の裏に何かないか一つ一つ調べるように地道な作業を重ねる。アルファを獲得するには、単に割安銘柄を買うだけでなく、深く掘り下げる必要がある。」
(出所)ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インク作成



? 投下資本利益率(ROIC)とは?

投下資本利益率(ROIC)とは、Return On Invested Capitalの略です。
税引後営業利益(NOPAT)を、純資産と有利子負債の合計で除して算出されます。

投下資本利益率(ROIC)=NOPAT÷投下資本

(税引後営業利益(NOPAT)とは営業利益×(1-実効税率)、投下資本とは純資産+有利子負債で算出)

【RSインベストメンツは、なぜ「ROIC」を重視するのか?】

ROICは、一般的な投資指標であるROE(自己資本利益率)に似ていますが、分母に「純資産+有利子負債」、分子に「税引後営業利益」を使用して算出することから、企業の本業の収益状況を分析する指標として適しています。

RSインベストメンツのバリュー運用チームは、企業の事業毎の状況まで精緻に分析を行っており、こうした精緻な分析を行うことで、ROICの変化の裏側にある、企業の構造変化や資本効率を的確に察知することをめざしています。

NOPAT : Net Operating Profit After Taxの略

RSインベストメンツのバリュー運用チーム ～ 全員がポートフォリオ・マネジャー ～



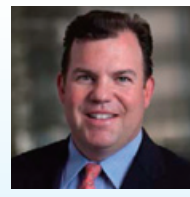
Dan Lang, 医学博士

経験年数:16年
ヘルスケア



Robert Harris

経験年数:19年
金融、不動産



Joe Mainelli

経験年数:23年
一般消費財、企業向けサービス、
ヘルスケア



Tyler Dann, CFA

経験年数:23年
エネルギー、基礎素材・加工



Andy Walker, CFA

経験年数:21年
工業、公益、エネルギー



Ryan Wilsey

経験年数:16年
テクノロジー

2017年6月現在

(出所)ピクトリー・キャピタル・マネジメント・インクの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

(注) 上記は代表的なセクターのチームメンバーを紹介したものです。上記チームについては、変更する場合があります。

2. 長期投資により、企業の構造変化を把握

- 原則3年間の株式保有(1年～4年)を前提に、企業の構造変化を把握。
- “次の四半期をどうするかではなく、長期的に会社をどうすべきか”を経営陣と率直に議論する中で、資本の有効活用に注目。

	短期運用の視点	長期運用の視点
株価の水準や方向性を 評価するポイント	● 四半期決算とコンセンサスの差 ● 短期的な経営方針の変化 ● 株価の方向性 ● 株主構成の大きな変化 等	● 事業の本質的な価値 ● 市場価値と事業価値のギャップ ● 資本の主な使途 ● 企業文化、イノベーション、参入障壁 等
企業分析において 注目するポイント	● 短期的な売上の実績 ● 短期的な経営方針の変化 ● 株価のテクニカル分析、材料 等	● 事業の本質的な価値、成長性 ● 経営陣の能力、部門責任者の質 ● 資本配分計画 等
株価の割高／割安を 判断するポイント	● 短期的なEPS、実績・予想PER ● 類似企業との相対株価 等	● M&A等での企業価値の推計 等

(出所)ピクトリー・キャピタル・マネジメント・インクの資料を基に三菱UFJ国際投信作成

3. “Best of the Best”の厳選投資

●20～35銘柄程度に厳選投資をする、“Best of the Best”のポートフォリオを構築。



<RSインベストメンツの厳選投資>

- 銘柄数が非常に多い米国株式市場では、株式指数が最高値更新中であっても投資収益の銘柄間格差は多く存在します。こうした銘柄間格差に対してRSインベストメンツは、「市場」ではなく、「企業」に着目・投資することで高い投資効果を追求しています。
- 銘柄数が少ないポートフォリオは、分散されたポートフォリオに比べて相対的にリスクが増加する傾向がありますが、近年は分散投資効果は20銘柄程度でも十分にリスク抑制が可能との検証も見られます。
- RSインベストメンツは、企業と事業環境を分析した「良質な投資機会」と、経営側との対話により促進された「付加価値創出」で導き出された、高確信度の銘柄のみに投資することで効率的な運用をめざしています。

ファンドの運用実績

最新の運用実績は委託会社のホームページ等にてご確認ください。

基準価額推移・分配金実績

(期間:2014年11月20日～2017年6月30日)

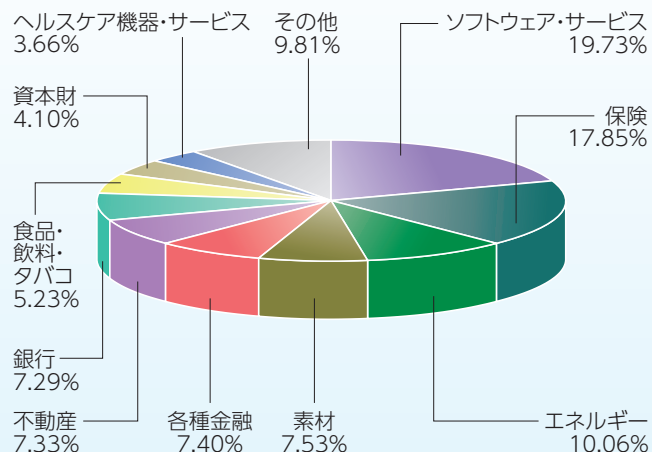


2015年5月	150円
2015年11月～2016年11月	0円
2017年5月	100円
設定来累計	250円

・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値で設定前営業日を10,000として指数化しています。基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。
・分配金は1万口当たり(税引前)の金額です。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

業種別組入比率

(2017年6月末現在)



・四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
・比率は現物株式評価額に対する割合です。なお、純資産総額に対する現物株式組入比率は96.07%です。

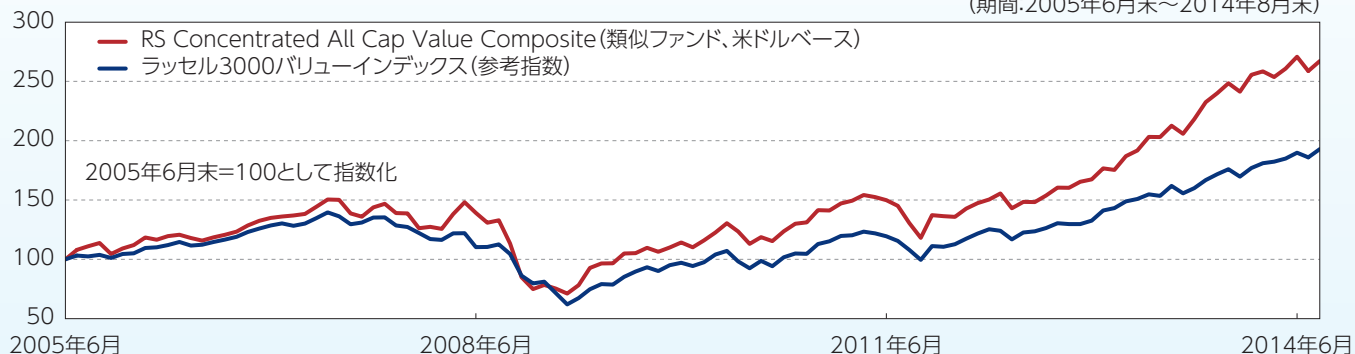
(出所)三菱UFJ国際投信作成

(ご参考)当ファンドと同様の運用を行う類似ファンドの実績

下記の状況は、当ファンドと同じ運用方針・運用チームで運用を行う「RS Concentrated All Cap Value Composite」の過去の実績(米ドルベース)です。したがって、下記の状況は当ファンドの実績ではなく、また、当ファンドの将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

パフォーマンス

(期間:2005年6月末～2014年8月末)



(出所)ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インク、Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・上記は、過去の実績・状況、作成時点での見通しまたは分析です。これらは、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

最新の運用実績は委託会社のホームページ等にてご確認ください。

組入上位10銘柄

(2017年6月末現在、銘柄数:30銘柄)

順位	企業名	概要	組入比率*
1	PROGRESSIVE CORP (プログレッシブ・コープ)	保険持株会社。 個人や商業用の自動車保険、その他特別損害保険、および関連サービスを提供しています。年間走行距離に応じた保険料を設定、ホームページ上で保険の比較を可能にする等業界をリードする取り組みにより、顧客満足度の向上をめざしています。	6.69%
2	ATHENE HOLDING LTD—CLASS A (アテネ・ホールディング)	保険持株会社。 定額年金をはじめ多様な退職貯蓄商品を提供しています。多額の現金を保有し、潤沢な資金を戦略的買収等に投じることで資本収益率の改善を図っています。	4.69%
3	BALL CORP (ボール)	金属製容器製造会社。 飲料や食料品の缶をはじめ、医薬品を梱包するヘルスケア業界向け製品、宇宙関連産業向け製品等を製造しています。高度な金属容器への印刷技術を持ち、様々なデザインや大きさの容器を製造しています。	4.46%
4	FIRST HAWAIIAN INC (ファースト・ハワイアン)	銀行持株会社。 個人および法人向けに、預金口座や各種ローン、ウェルスマネジメントサービス等を提供するハワイ州最大級の銀行です。	4.12%
5	EQUITY COMMONWEALTH (エクイティ・コモンウェルス)	不動産投資信託(REIT)。 米国主要都市を中心に、米国政府および医療関連等へオフィスビルの賃貸を行っています。不採算物件の売却、高収益物件への投資、有利子負債の削減等に取り組んでおり、業績の安定感が増しています。	4.07%
6	E*TRADE FINANCIAL CORP (イー・トレード・ファイナンシャル)	オンライン証券会社。 個人投資家に、オンライン証券仲介や資産管理サービスを提供しています。積極的な企業買収により事業規模を拡大しています。	3.99%
7	GENERAL ELECTRIC CO (ゼネラル・エレクトリック)	多国籍コングロマリット(複合企業)。 航空機用エンジン、発電機器、石油・ガス開発製品、医療映像機器、企業向けソフトウェア等、様々な事業をグローバルに展開しています。事業再編や企業買収により収益性の改善を図っています。	3.94%
8	ALPHABET INC—CL A (アルファベット)	インターネット関連会社等を傘下に有する持株会社。 グーグル等傘下の企業を通じてインターネット検索サービスをグローバルに展開しています。同社の広告事業が高利益率と安定したキャッシュフローをもたらしています。	3.71%
9	AETNA INC (エトナ)	健康保険会社。 医療、医薬品、メンタルヘルス、団体生命、障害等、様々な保険商品を販売しています。米国事業比率が高く、米国経済の成長加速に伴い業績伸長が期待できます。	3.52%
10	NOBLE ENERGY INC (ノーブル・エナジー)	石油・天然ガス開発会社。 米国内ではロッキー山脈、中西部、米国領域のメキシコ湾沖、海外ではイスラエル、北海、西アフリカ等で事業を行っています。採掘プロセスの効率化によりコスト低減を図っています。	3.51%

*組入比率は純資産総額に対する割合です。

(出所)三菱UFJ国際投信作成

●上記は、過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

【本資料で使用している指数について】

■ラッセル3000バリュートラッキング・インデックス

ラッセル3000バリュートラッキング・インデックスは、米国株式を対象としたラッセル3000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が低く、成長性も低いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

■S&P500株価指数

S&P500株価指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している株価指数で、米国の代表的な株価指数の1つです。市場規模、流動性、業種等を勘案して選ばれたニューヨーク証券取引所等に上場および登録されている500銘柄を時価総額で加重平均し指数化したものです。

■東証株価指数(TOPIX)

東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。同指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

■DAX® 指数

DAX® 指数とは、フランクフルト証券取引所上場のドイツ企業のうち優良30銘柄を対象とした株価指数(配当込み)です。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

為替変動リスク

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

■ リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的に行われるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。なお、運用委託先で投資リスクに対する管理体制を構築していますが、委託会社においても運用委託先の投資リスクに対する管理体制や管理状況等をモニタリングしています。

愛称: USディスカバリー

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

※三菱東京UFJ銀行でお申込みの場合

お申込みメモ

購入時	購入単位 分配金再投資コース(累積投資コース):1万円以上1円単位 購入単位には購入時手数料(税込)が含まれます。 再投資される分配金については、1口単位とします。投資信託口座を通じたお申込みの場合は上記以外の購入単位でのお取り扱いもごさいます。くわしくは、三菱東京UFJ銀行のホームページをご覧ください。
	購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。

換金時	換金単位 投資信託口座:1円以上1円単位、または1口以上1口単位、または全部。 金融商品仲介口座:1口以上1口単位、または全部。
	換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。

申込について	申込不可日 次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日
	申込締切時間 原則として、午後3時までに受付けたものを当日の申込分とします。
	換金制限 ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
	購入・換金申込受付の中止および取消し 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。

その他	信託期間 2019年11月25日まで(2014年11月20日設定)
	繰上償還 受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
	決算日 毎年5・11月の25日(休業日の場合は翌営業日)
	収益分配 年2回の決算時に分配を行います。 ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少および基準価額の下落要因となります。 収益分配金は税金を差引いた後、原則として再投資されます。 ※分配金を再投資せず、お客さまの指定口座にご入金するお取扱いを希望される場合は、分配金出金(定期引出契約)をお申込みください。
	課税関係 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入金額(購入価額×購入口数)× <u>3.24%(税抜 3%)</u> で得た額 ※インターネット取引でご購入の場合は、上記手数料率から10%優遇。
換金時	信託財産留保額	ありません。

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 <u>年率2.052%(税抜 年率1.9%)</u> をかけた額
	その他の費用・手数料	以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用 等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034
(受付時間/営業日の9:00~17:00)
●ホームページアドレス <http://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社(購入・換金の取扱い等)

[投資信託口座を通じたお取扱いの場合]

株式会社三菱東京UFJ銀行

[金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合]

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

(金融商品仲介業務等を行う登録金融機関:株式会社三菱東京UFJ銀行)
他の販売会社は、上記の委託会社の照会先でご確認いただけます。

本資料に関してご留意いただきたい事項

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。 ●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。 ●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。 ●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。 ●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。